



2020年5月22日

各位

会社名 株式会社エフ・シー・シー
 代表者名 代表取締役社長 松田年真
 (コード：7296、東証第一部)
 問合せ先 執行役員事業管理統括 大石安孝
 (TEL. 053-523-2471)

**補償費用、減損損失の計上および連結業績予想と実績値との差異
 ならびに個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、2020年5月22日開催の取締役会において、2020年3月期連結会計年度(2019年4月1日～2020年3月31日)に補償費用、減損損失を計上することを決議いたしました。また、2019年11月5日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想と実績値および2020年3月期の個別業績と前事業年度の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期連結業績予想と実績値との差異

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	175,000	13,500	13,000	9,700	9,500	191.19
実績値 (B)	171,060	7,896	6,653	4,028	3,921	78.92
増減額 (B-A)	△3,939	△5,603	△6,346	△5,671	△5,578	
増減率 (%)	△2.3	△41.5	△48.8	△58.5	△58.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	177,605	15,843	16,503	11,965	11,779	235.05

2. 差異が生じた理由

2020年2月28日に公表いたしました「補償費用の発生に関するお知らせ」による補償費用として製品保証引当金繰入額2,880百万円を「その他の費用」に計上いたしました。また、当社の連結子会社であるFCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V. および一部の国内連結子会社が保有する固定資産について、事業環境や収益性等を勘案し将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失2,167百万円として「その他の費用」に計上いたしました。

3. 2020年3月期個別業績と前事業年度の実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2019年3月期実績値(A)	百万円 40,850	百万円 1,671	百万円 6,295	百万円 5,237	円 銭 104.52
2020年3月期実績値(B)	38,337	△134	2,503	△179	△3.61
増減額 (B - A)	△2,513	△1,806	△3,792	△5,417	
増減率 (%)	△6.2	—	△60.2	—	

4. 差異が生じた理由

前記の補償費用として製品保証引当金繰入額 2,880 百万円を「特別損失」に計上したこと、および FCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V. に対する貸付金について貸倒引当金繰入額 747 百万円を「営業外費用」に計上したことによるものであります。なお、貸倒引当金繰入額は、連結決算においては全額消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

以上